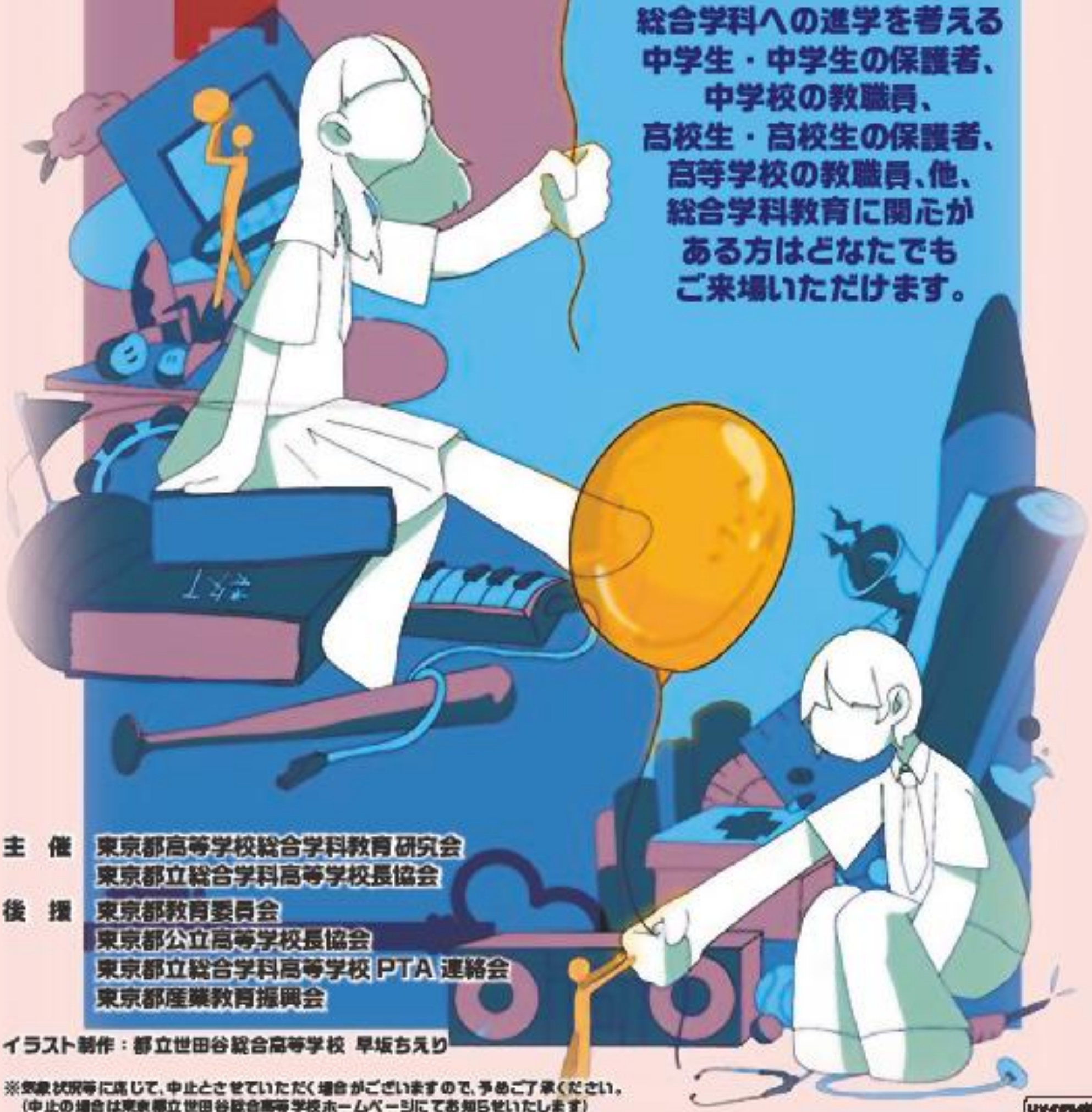
第12回　東京都立総合学科高等学校

教育活動成果発表会

【日　時】令和6年12月14日(土)
13:00～16:00

【会　場】東京都教職員研修センター
地下2階　視聴覚ホール
(JR総武線水道橋駅東口より徒歩3分　都営三田線水道橋駅より徒歩3分)

総合学科への進学を考える
中学生・中学生の保護者、
中学校の教職員、
高校生・高校生の保護者、
高等学校の教職員、他、
総合学科教育に関心が
ある方はどなたでも
ご来場いただけます。



主　催　東京都高等学校総合学科教育研究会
東京都立総合学科高等学校長協会

後　援　東京都教育委員会
東京都公立高等学校長協会
東京都立総合学科高等学校 PTA 連絡会
東京都産業教育振興会

イラスト制作：都立世田谷総合高等学校　早坂ちえり

※気象状況等に応じて、中止とさせていただく場合がございますので、予めご了承ください。
(中止の場合は東京都立世田谷総合高等学校ホームページにてお知らせいたします)

目　　次

挨　拶

東京都総合学科高等学校協会会長挨拶　１頁

東京都高等学校総合学科教育研究会会長挨拶　２頁

発表会時程　３頁

成果発表

１　東京都立王子総合高等学校　４頁

日本の伝統的な文化をより多くの人に知ってもらうためには

２　東京都立町田総合高等学校　５頁

日本と海外では、歯科に対する考え方の違いはあるのか

３　東京都立つばさ総合高等学校　６頁

きのこを利用したプラスチックを分解するごみ箱を作るには

４　東京都立葛飾高等学校　７頁

職業人インタビュー

５　東京都立世田谷総合高等学校　８頁

太宰治「道化」論

６　東京都立東久留米総合高等学校　９頁

GK(ゴールキーパー)がシュートを止められる確率

７　東京都立青梅総合高等学校　10頁

酵母菌がいちばん活性化するのはどのような条件下か

８　東京都立晴海総合高等学校　11頁

ゴロクダイス ～令和の時代でも辞書を使ってもらうには～

９　東京都立杉並総合高等学校　12頁

私たちのインドネシアでの国際ボランティア

10　東京都立若葉総合高等学校　13頁

代表者を務めるにあたって必要な知識と行動は何か

第１２回東京都立総合学科高等学校教育活動成果発表会実施要項（抜粋）14頁

ご　挨　拶

東京都立総合学科高等学校長協会会長

櫛野　治和

（東京都立葛飾総合高等学校長）

第１２回東京都立総合学科高等学校教育活動成果発表会の開催にあたり、これまで御尽力いただいた各校の教職員並びに保護者の皆様に、厚く御礼申し上げます。

総合学科高校は、平成６年度に初めて全国に７校が開設されて、今年度で３０年を迎えました。東京都では平成８年度に晴海総合高校が開校し、以後各地区に1校ずつ開校し、現在では10校となっています。総合学科の理念では学び方を学び、生涯にわたって学び続ける意欲をもつことができるように、自らの課題を見つけ、自分で調べたり、研究したりして、自分で答えを出す学習を重視しており、探究活動として課題研究に積極的に取り組んでおります。本発表会は、「東京都立総合学科高等学校の取組に対する理解を深め、各校教育活動の充実を図るとともに、生徒への指導や発表会の運営等を通じて各校教員の資質向上を図る」ことを目的として、平成２５年から開催しております。

今後も総合学科教育の核として本発表会を位置付けることで、教育活動のさらなる充実を図っていくとともに、都民の皆様に総合学科高等学校の理解を深めていただけるよう努めてまいります。

第 12 回　東京都立総合学科高等学校成果発表会に寄せて

東京都高等学校総合学科教育研究会会長

後藤　洋士

（東京都立町田総合高等学校長）

今年度も東京都教職員研修センターの視聴覚ホールを会場に、総合学科高校 10 校に学ぶ生徒たちの代表が一堂に会し、これまでに自らが取り組んできた成果を発表します。各学校では総合学科の独自科目である産業社会と人間や課題研究、探究活動等の取組を通して、他者と協働し、合意形成を図りながら、学びを深め、自らの資質・能力を向上させてきたことと思います。

生徒の皆さんには、これまでの取組の成果に思いを込めるとともに自信をもって、堂々と発表することを期待しています。

また、本日御来場いただいた高等学校関係者の皆様や、教育庁関係部署の皆様方には、心より厚く御礼を申し上げるとともに、発表する代表生徒へ温かいエールを送っていただければ幸いです。

結びに、本教育活動成果発表会の準備等に御尽力いただきました各学校の先生方に御礼申し上げるとともに、各学校の特色ある教育活動がより充実したものとなるよう、今後とも都立総合学科高等学校に学ぶ生徒たちへの熱い御指導をよろしくお願いします。

発　表　会　時　程

司　会　　東京都立若葉総合高等学校
３年次　　白子　耀映
３年次　　高林　桜花

時 間	項 目		
13:00	開会行事	開式の言葉	
		開会挨拶	東京都高等学校総合学科教育研究会会長 東京都立町田総合高等学校長　後藤 洋士
		東京都教育委員会挨拶	東京都教育庁都立学校教育部 都立高校改革企画調整担当課長　　峅下 英男
13:15	成果発表 第一部	(1)都立王子総合高等学校	「課題研究」
		(2)都立町田総合高等学校	「課題研究」
		(3)都立つばさ総合高等学校	「総合的な探究の時間」
		(4)都立葛飾総合高等学校	「産業社会と人間」
		(5)都立世田谷総合高等学校	「課題研究」
	休 憩		
14:30	成果発表 第二部	(6)都立東久留米総合高等学校	「課題研究」
		(7)都立青梅総合高等学校	「課題研究」　「特色ある取組み」
		(8)都立晴海総合高等学校	「総合的な探究の時間」
		(9)都立杉並総合高等学校	「特色ある取組み」
		(10)都立若葉総合高等学校	「総合的な探究の時間」
15:40	閉会式	感想等	東京都教育庁指導部 主任指導主事　　河野　敏弘
		表彰状授与	
		閉会挨拶	第12回東京都立総合学科高等学校 教育活動成果発表会実行委員会委員長 東京都立若葉総合高等学校長　山室　俊浩
		閉会の言葉	

学校名	都立王子総合高等学校		発表（ 1 ）
学校所在地	北区滝野川3-54-7	最寄駅	都営三田線「西巣鴨」駅　徒歩8分
発表内容 分類	「産業社会と人間」　体験活動　「総合的な探究の時間」「課題研究」 外部との連携活動　ボランティア活動　キャリア教育　特色ある取組み		
発表タイトル	日本の伝統的な文化をより多くの人に知ってもらうためには		
発表生徒氏名 （年次）	かめやま　あいな 亀山　愛菜（3年次）		
補助生徒氏名 （年次）	なし		
発表概要	日本では数多くの伝統的な文化が育まれてきたが、10代の若い世代を中心にあまり知られていない文化も多い。近年グローバル化が進み、外国との交流を深めるためにも、まずは10代の日本人に、親しみながら日本文化を知ってもらうことを目的として、日本文化の要素を混ぜた花札を作成した。 作成した花札を遊ぶ前と後でヒアリングを行い、日本文化への興味関心と理解度の変化のデータを取り、10代の日本人が日本文化への理解を深める方法を模索した。		

本　校　の　紹　介

スクール・ ミッション	社会の変化に主体的に対応し、社会や世界と関わり、生涯に渡って豊かに生きる力の育成を教育目標とし、総合学科の特色を生かした多様な選択科目の設置や体系的なキャリア教育を通じて、グローバルな視野で将来に渡って目標を追究し、その実現に向けて努力を続ける生徒を育成します。
系列	学べる内容等について
芸術・ デザイン 系列	音楽・美術・工芸・書道・映像など、芸術的表現やデザインについての理論や技術を実践的に習得できます。形や色、文字、映像、音などを用いた表現手法の基礎を身につけ、作品制作などを通して、イメージしたものを表現・創造する力を身に付けます。
スポーツ・ 健康 系列	健康・福祉・スポーツに関する理論や技術を学びます。運動・栄養などの学びを土台としながら、生涯にわたって健康に過ごせる力を身につけるとともに、生涯スポーツや地域スポーツの振興・発展に寄与し、社会にアプローチする実践力も身につけます。
データ サイエンス 系列	理学（基礎）から工学（応用技術）の幅広い分野を学べます。理数系に関する基礎的・基本的な知識を習得した上で、現象を数学的・論理的な方法論で分析する手法を身に付け、情報科学及び情報技術、工業など応用に発展させる面白さを学ぶことができます。
国際・ ビジネス 系列	経済・会計・流通に関する基礎的・基本的な知識・技術を学び、各種資格を取得することもできます。英語以外の語学を選択することができ、さまざまなコミュニケーション能力を高め、社会の変化に柔軟かつ主体的に対応する能力と態度を身に付けます。

学校名	都立町田総合高等学校		発表（２）
学校所在地	町田市木曽西３−５−１	最寄駅	JR横浜線・小田急線　町田駅
発表内容 分類	「産業社会と人間」　体験活動　「総合的な探究の時間」「課題研究」 外部との連携活動　ボランティア活動　キャリア教育　特色ある取組み		
発表タイトル	日本と海外では、歯科に対する考え方の違いはあるのか		
発表生徒氏名 （年次）	おしかわ　まとい 押川　纏（３年次）		
補助生徒氏名 （年次）	なかむら　あおい 中村　葵（３年次）		
発表概要	本校は、令和３年度より地域探究推進校の指定を受け、地域の課題を発見しその解決を図る探究的な学びを通して新しい時代に求められる資質・能力を育み、将来、地域で活躍する人材育成を目指している。自治体や大学、企業などによるコンソーシアム等を構築し、探究学習と各教科の学習を関連付けた特色ある教育活動を実践している。 今回は、３年次「探究」の取組から発表を行う。各自が希望する進路に関わる内容や、興味・関心の高い内容をテーマに設定し、仮説を立て、１年間かけて調査研究を行った。 代表の押川纏は、歯科衛生士を目指しており、自分の進路に関連があり興味・関心の強いテーマ設定をした。インタビューによる海外の歯科に対する調査を行い、診療内容や治療費、歯に対しての美意識など、日本と海外では治療内容だけでなく歯に対する意識が大きく異なることが判明した。また、日本と海外の歯科治療を比較し、日本の歯科医療の良い部分とこれからの課題を認識したことで、自身の将来に役立つ内容となっている。		

本　校　の　紹　介

スクール・ ミッション	情報化やグローバル化といった社会的変化を視野に、自尊意識を育むとともに、他者を理解し容認する心を育てることを教育目標とし、思考、予測、表現、創造、協働の力などを身に付ける主体的な教育活動を通じて自己の可能性を発揮し、他者と協力してよりよい社会づくりに寄与する人材を育成します。
系列	学べる内容等について
ひと	保育・看護・福祉の基礎や、スポーツ・音楽、心理等に関する科目を選択することができます。外部から専門家を招聘し、講義だけではなく実習を含めた学びを大切にしています。保育士や看護師など、自らの適性を見極めることができます。
まち	簿記やワープロ・表計算や、ビジネスの基礎等に関する科目を選択することができます。経済や経営といった大学をへの進学を目指すのなら、しっかり学んでおきたい内容です。
暮らし	フードデザインやソーイング基礎、ファッション造形基礎、プログラミング、韓国語等、幅広い分野にの科目を選択することができます。実習等を通して、自らのキャリア、職業の適性を見極めることができます。
自然	自然科学や製菓の科学、科学の不思議等、自然に関する科目を選択することができます。家政系や生物系の進学を考えている人は選択してください。

本校には、「ひと」「まち」「くらし」「自然」の４つの系列がありますが、生徒が１つの系列に所属して、その選択科目だけを学んでいくものではありません。将来を見据えて、自らの進路実現を図るために、自分の幅広い興味・関心等を元に学ぶ科目を選択することができます。
自由選択科目としては、国語７科目、地歴公民４科目、英語７科目、数学７科目、理科10科目があります。また、学校必履修科目として日本文化（合気道、空手道、和太鼓、華道、詩吟、茶道、伝統音楽から選択）があります。

学校名	都立つばさ総合高等学校			発表（３）
学校所在地	大田区本羽田本羽田3-11-5	最寄駅	京浜急行空港線　大鳥居駅	
発表内容 分類	「産業社会と人間」　体験活動　「総合的な探究の時間」　「課題研究」 外部との連携活動　ボランティア活動　キャリア教育　特色ある取組み			
発表タイトル	きのこを利用したプラスチックを分解するごみ箱を作るには			
発表生徒氏名 （年次）	おくやま　ゆきの 奥山　雪乃（３年次）			
補助生徒氏名 （年次）	おがわ　な　　わたなべ　つばさ 小川　菜奈（２年次）、　渡邊　翼（２年次）			
発表概要	３年間のキャリア教育の集大成となる３年次「総合的な探究の時間」の活動成果の発表を行う。 テーマは「きのこを利用したプラスチックを分解するごみ箱を作るには」 環境問題となっているプラスチックのごみについて、再生利用ではなく、分解して自然に還す方法を確立させるために、プラスチックの分解速度を上昇させるにはどうしたらよいかを考察した。			

本　校　の　紹　介

スクール・ミッション	生徒の主体的な学習を促し、個性を伸長させ、国家および社会の有益な形成者として必要な資質の育成を目指し、「キャリア教育」に力を入れ、５系列に分かれた 120 以上の選択科目から「自分だけの時間割」を作成する等の教育活動を通じて、主体的に課題解決に向けて多様な人々と共に協力できる人間を育成します。
系列	学べる内容等について
美術・デザイン	美術・工芸に関する専門的な学習を通して，美的体験を豊かにし，感性を磨き，創造的な表現と鑑賞の能力を高めるとともに，美術文化の発展と創造に寄与する態度を育てます。
科学・技術	自然科学・工業・情報に関する基礎的な学習を通して、科学への興味・関心を高めるとともに、工業・情報技術の技能習得への意欲を高め、化学・技術の発展に寄与する能力・態度を育てます。
国際・コミュニケーション	人文社会科学に関する基礎的な学習を通して、社会・経済・文化などについての幅広い教養と外国語によるコミュニケーション能力を高め、国際社会の発展に寄与する能力・態度を育てます。
スポーツ・健康	体育・スポーツに関する学習を通して、生涯を通じて健康で生きがいある生活を送り、スポーツを愛好する心、自他の安全に対する態度、スポーツの振興発展や健康の増進に寄与する能力を育てます。
生活・福祉	家庭や福祉に関する基礎的な学習を通して、幅広い視野を持って生活を科学する力を養うと共に、生きる力と福祉にかかわる知識や技術を高め、広く社会貢献に寄与する能力・態度を育てます。

学校名	都立葛飾総合高等学校		発表（４）
学校所在地	葛飾区南水元4-21-1	最寄駅	JR 常磐線（東京ﾒﾄﾛ千代田線直通） 金町駅
発表内容 分類	（「産業社会と人間」）体験活動　「総合的な探究の時間」「課題研究」 外部との連携活動　ボランティア活動　キャリア教育　特色ある取組み		
発表タイトル	職業人インタビュー		
発表生徒氏名 （年次）	しんがい　みかる　よしだ　みう　いだ　りんか 新海 美輝(1年次)・吉田 美羽(1年次)・井田 倫華(1年次)		
補助生徒氏名 （年次）	みつい　さゆき 三井　咲幸（1年次）		
発表概要	本校の「産業社会と人間」は通称「ＣＣ１（キャリアコア１）」と呼ばれ、キャリア教育の基盤となるよう年間の学習計画を立てています。 入学後すぐの「葛飾アントレ」で将来の夢を見据えて、その達成のための計画を考え始めます。「高校３年間ですべきことは何か」をテーマに、各グループがたてた仮説を実証をするために、外部連携先の方へインタビューをし、得られたアドバイスが、これから始まる高校生活をどのように送っていくべきかについて考える足掛かりになっています。 「職業人インタビュー」は夏季課題として取り組ませ、９月には各自が作成した提示資料を活用し、プレゼンテーションを行っています。この時期は科目登録予備調査提出の時期と重なるため、職業人インタビューでのアドバイスを参考に、自分の将来についてじっくり考える機会にもなっています。 今年度は、「作業療法士、介護士、小学校教員について」および「仕事への考え方」に関して、職業人インタビューをした生徒が発表を行います。		

本　校　の　紹　介

スクール・ ミッション	人間尊重の精神を基盤として、心豊かに、たくましく生きる生徒を育てるために、「創造」「立志」「貢献」を教育目標とし、「進取創造」「自主自律」の校訓に基づいた教育を行い、地域との連携を図りながら、生徒の総合的な学力を育み、自ら自己の資質・能力を最大限に引き出す生徒を育成します。
系列	学べる内容等について
国際 ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ	「国語」「地理歴史」「公民」「英語」の基礎科目に加えて、「国際理解」や「各国語」の科目も学ぶ。地域社会から国際社会まで広く活躍するための基礎を学習することができる。同時に文系大学進学を目指す。
スポーツ福祉	「スポーツ」や健康に関する科目と「福祉」に関する科目を学ぶ。社会福祉に関しての理論とあわせて実習施設での学習を通し、将来の資格取得へ向けての学習もできる。体育・教育・福祉系大学進学に対応する。
生活アート	「芸術」「家庭」科目を中心に、音楽・美術・デザイン・工芸の基本、食物、保育の基本を学ぶ。「保育」の関連科目も学習できる。保育・家政・芸術系の進学に対応する。
サイエンス テクノロジー	「数学」「理科」「看護」「情報」「電子工学」の科目を中心に理論を学び、コンピュータ等を活用し、実験・実習を取り入れながら理系の素養を身に付けられる。また上級学校や地域産業との連携を図り、最新のサイエンス・テクノロジーを学べる。理学・工学・情報・看護医療・栄養・農学等の進学に適している。

学校名	都立世田谷総合高等学校			発表（５）
学校所在地	世田谷区岡本２－９－１	最寄駅	東急田園都市線･大井町線 二子玉川駅	
発表内容 分類	「産業社会と人間」　体験活動　「総合的な探究の時間」（「課題研究」） 外部との連携活動　ボランティア活動　キャリア教育　特色ある取組み			
発表タイトル	太宰治「道化」論			
発表生徒氏名 （年次）	しもむら　まい 下村　真唯（3年次）			
補助生徒氏名 （年次）	なし			
発表概要	近年、文豪をモチーフにしたサブカルチャーが増えている。その中でも代表的なコンテンツ２作品から「太宰治」というキャラクターを取り上げた時、彼の設定には「道化」という要素が共通して含まれていることに気がついた。しかし、太宰文学の中で、道化はメジャーなものではない。ではなぜ、太宰治を語る上で道化の要素が揃って登場するのか。彼は著作の中で「道化師」を自称しているところから、「太宰治」と「道化」の関係性、道化として生きた太宰治という人間の人生観を、彼の著作の世界に潜って深掘りした。著作の他、関連文献を用い、太宰は何を思い、何のために道化に徹したのか。かの時代に苦悩を抱えて生きた太宰の魂の文章一つ一つから考察した研究である。私がこの上なく愛読する彼の文学と生き様を、この研究から汲み取っていただきたい。			

本　校　の　紹　介

スクール・ ミッション	「学力の伸長、自己理解の追求、国際的視野の涵養」を教育目標とし、進路探索学習、ものづくり体験学習、身近な地域の環境、文化、福祉などの学習、ビジネスや情報学習といった教育活動を通じて、様々な分野で創造できる生徒、様々な人と協調して社会に貢献できる生徒、困難に挑戦し、課題解決できる生徒を育成します。
系列	学べる内容等について
社会・教養	人文・社会科学、芸術などの教養を身に付けるだけでなく、 その知識を使って表現する力を養います。
サイエンス ・環境	自然科学における様々な事象、環境保全に関する知識や技術等について、 講義・演習・実験を通じて多角的に学習します。
国際・ 文化理解	確かな語学力を身に付けるだけでなく、 日本の伝統・文化を含む様々な世界の事象を学び、高く広い視野養います。
情報デザイン	情報関連の資格取得やデジタル映像、コンピューターグラフィックスなどの コンテンツの制作・発信に必要な資質・能力を養います。
ライフ デザイン	スポーツ・福祉・保育など、人の健康や生活に密接に関わる分野における 知識や技能について、講義の他に実技・実習を通じて学習します。
美術・ ものづくり	美術やものづくりに関する豊富な機材や施設を使い、 多様な実技・実習を通じて専門的な学習をします。

学校名	都立東久留米総合高等学校		発表（６）
学校所在地	東久留米市幸町５－８－４６	最寄駅	西武池袋線 清瀬駅・東久留米駅
発表内容 分類	「産業社会と人間」　体験活動　「総合的な探究の時間」「課題研究」 外部との連携活動　ボランティア活動　キャリア教育　特色ある取組み		
発表タイトル	GK(ゴールキーパー)がシュートを止められる確率		
発表生徒氏名 （年次）	いなどみ　しゅんせ 稲富　隼世（3年次）		
補助生徒氏名 （年次）	なし		
発表概要	私は東久留米総合高校のサッカー部に所属し、ポジションはGKである。サッカーの練習や試合を行う中で、相手のシュートを最も効率よく止めるためには何が必要なのかという疑問が生じた。そこで自身の興味のある数学の観点から、相手のシュートを最も止めることが出来る条件とは何かについて研究を行った。自身の身体データとゴールの大きさ、様々なシュートの条件からボールを止められる範囲を算出し、GKが最もシュートを止められる条件を考察した。この研究を通して、サッカーだけではなく、様々なスポーツについて数学を取り入れることで、効率の良い動きを提案していけるのでないかという可能性を感じた。 また、これからもサッカーに関わって行く上での自らのスキルアップと、チームへの貢献をしたいと考えた研究だった。		

本　校　の　紹　介

スクール・ ミッション	総合学科高校として、多様な選択科目から選ぶ「自分でデザインする時間割」で『25歳の自分創り』というコンセプトのもと、未来の自分をイメージし、夢を探し求めていく3年間の学びを通して、生徒の可能性を最大限に高め、自立した人間として多様な人々と協働し、より良い社会づくりに参画する人材を育成します。
系列	学べる内容等について
国際・ 人文社会	人間が蓄積してきた知恵の総体である文化をあらゆる角度から論理的に研究します。将来、文学・法律・経済など人文分野や社会科学分野に進学するための学習をしたり、語学学習を中心に国際理解を深めるための学習をします。また、公務員試験に必要な一般教養的な内容も学習できる系列です。
自然科学探究	理学・工学・農学・医学など理系分野を中心に、身の回りの自然現象や環境について学習します。将来、主に理系の大学に進学するための学習をおこなう系列です。
スポーツ	スポーツの科学的な理解や実践を通して、運動能力の向上と保健・安全について学習します。将来スポーツに関わる職業や小・中・高校の体育の教員を目指す人に適する系列です。
看護・保育	医療技術者（看護師・理学療法士・作業療法士等）を養成する学校や子どもに関わる仕事（保育士、幼稚園・小学校教諭）を目指すための学力を身につける系列です。
芸術・表現	芸術や文化を幅広く学び、豊かな知識と表現力を習得します。充実した設備とカリキュラムにより、専門性の高い学習をおこない高い専門性を活かして芸術系大学等への進学に対応できる力を身につけるための系列です。

学校名	都立青梅総合高等学校			発表(7)
学校所在地	東京都青梅市勝沼１－６０－１	最寄駅	ＪＲ青梅線　東青梅駅	
発表内容 分類	「産業社会と人間」　体験活動　「総合的な探究の時間」「課題研究」 外部との連携活動　ボランティア活動　キャリア教育　特色ある取組み			
発表タイトル	酵母菌がいちばん活性化するのはどのような条件下か			
発表生徒氏名 （年次）	にしだ　こうげん　　おおこし　るみあ 西田　昊玄（３年次）　大越　桃娃（２年次）			
補助生徒氏名 （年次）	なし			
発表概要	１　本校の特色の紹介 青梅総合高等学校は、前身の農林高校から受け継いだ農地および農業施設を活かした特色ある教育活動を行っています。また、コロナ禍でしばらく中断していた国際交流事業を今年度から本格的に再開しました。これまでの本校の取組を紹介します。 ２　卒業研究の発表 前から興味があった微生物を使った研究や実験をしてみたくて、自分が希望している大学の研究室が行っているものに近いテーマを今回取り上げてみました。 実験対象の酵母菌に対して、実験者側で様々に環境を変化させることで、酵母がアルコールを発生させる状況の変化を計測し、結果について仮説を立てて考察しています。 酵母菌のはたらきが、普段どのように私たちの生活に貢献しているかを知ってもらいたいと思って研究に取組みました。			

本　校　の　紹　介

スクール・ ミッション	自主:自ら学び考え行動する人間を育てる　創造:個性と創造力豊かな人間を育てる 探求:自己の在り方生き方を探求する人間を育てる 開拓:自らの人生と未来社会を開拓する人間を育てる 貢献:社会や地域に貢献する人間を育てる
系列	学べる内容等について
文科・理科	幅広い普通科目の学習を通して、大学進学などの希望する進路を実現し、未来社会を 創造できる能力・態度を育てる。
国際・文化	言語や芸術、日本の伝統文化の学習を通して、国際社会で活躍ができる能力・態度を 育てる。
生命・環境	バイオテクノロジー、栽培、環境などを学習を通して、持続可能な社会を創造でき る能力・態度を育てる。
食品・生活	衣・食・住など生活に関する学習を通して、豊かな環境や社会を創造できる能力・態 度を育てる。
人間・健康	人と関わる仕事や、その基本となる健康などの学習を通して、豊かな人間生活を創造 できる能力・態度を育てる。

学校名	都立晴海総合高等学校			発表（ ８ ）
学校所在地	東京都中央区晴海１－２－１	最寄駅	東京メトロ有楽町線・大江戸線 月島駅	
発表内容 分類	「産業社会と人間」　体験活動　「総合的な探究の時間」「課題研究」 外部との連携活動　ボランティア活動　キャリア教育　特色ある取組み			
発表タイトル	ゴロクダイス　～令和の時代でも辞書を使ってもらうには～			
発表生徒氏名 （年次）	おおはら　りお　かぶと　ここね　かんの　こはる 大原 理緒(3年次)　兜 心響（3年次）　菅野 小春（3年次）			
	しまむら　いっさ　はしもと　ゆうわ 島村 一瑳(3年次)　橋本 優和(3年次)			
発表概要	近年、インターネットの普及や少子化により辞書離れが急激に進んでいるが、これを解決したいという課題を企業から頂いた。確かに辞書は重く、持ち運びがしにくいという理由から、現代では勉強に不向きであると考える人もいるようだ。しかし、その「分厚さ」に魅力が詰まっていると考えた。そこで私たちは、国語辞典×ボードゲームを組み合わせた”ゴロクダイス”という新しいゲームを作成した。”ゴロクダイス”ではまだ辞書を持っていない小学生とその家庭をターゲット層に絞り、様々な言葉に興味を持ち、家族や友人と楽しみながら学べるゲームである。 ゴロクダイスでは、最初にお題を選びそのお題に沿ってゲームを進めていく。さいころを振り、「止まったマス」×「お題に沿う言葉」を制限時間内に辞書で探す。探し出すことができたら、その言葉を自分の手札にすることが出来る。最終的に持っている手札から１番お題に沿うと思う言葉を１つ選び、プレゼンを行う。投票で１番お題に沿っていた人を選び投票が多かった人が勝者となる。 "ゴロクダイス”の作成を行ってみて、継続して遊べる工夫が必要だと感じた。辞書にあるグラフや絵を使い、常に新鮮な遊びが出来る工夫をしたいと感じた。			

本　校　の　紹　介

スクール・ ミッション	人間尊重の精神を基盤に社会的変化に主体的に対応できる、個性的で創造性や国際性に富む感性豊かな人間の育成を教育理念とし、２年次から６つの系列でSTEAM教育を基盤とした教育活動を通じて、未来を探求し、学問を探究することにより、自分を磨き続け他者と協働しながら、よりよい社会と幸福な人生の創り手となる人材を育成します。
系列	学べる内容等について
情報システム	将来コンピュータやデザイン・アニメーションに関する仕事につきたい人に向いています。情報に関する実践的な知識や技術を身につけることができます。
国際ビジネス	大学で経営学や商学を学ぶために必要となる基礎的な力を身につける系列です。実践的な授業を通じて知識とともに、起業意識を高めます。
語学コミュニケーション	実践的な英語の学習によって、４つのスキルと表現力を高めることができる系列です。主に大学の語学系学部への進学をめざします。
芸術・文化	音楽、美術、演劇、ダンスなどを学び、さらに上級学校への進学をめざす系列です。実技とともに理論をじっくりと学ぶことができます。
自然科学	理科系・医薬系の大学や看護系の大学・専門学校への進学をめざします。数学や理科の学習に時間をかけ、確実に身につけることができます。
社会経済	大学の文系学部への進学をめざす系列です。国語や地歴公民の授業を中心に、個別指導を含めた徹底した学習指導を行っています。

学校名	都立杉並総合高等学校			発表（９）
学校所在地	杉並区下高井戸５－１７－１	最寄駅	京王井の頭線　浜田山駅	
発表内容 分類	「産業社会と人間」　体験活動　「総合的な探究の時間」「課題研究」 外部との連携活動　ボランティア活動　キャリア教育　特色ある取組み			
発表タイトル	私たちのインドネシアでの国際ボランティア			
発表生徒氏名 （年次）	にしじまさゆり　すぎあいら 西嶋小百合(2年次)、杉あいら(1年次)			
補助生徒氏名 （年次）	なし			
発表概要	私たちが杉並総合高校を選んだ理由の一つに、短期語学研修や姉妹校交流などを含め、様々な国際交流が盛んな学校であることがあげられます。 私たちは今年の夏休みにインドネシアのバテラカシー（児童養護施設）にボランティア訪問しました。目的はバテラカシーの子ども達の支援を行うことで、現地の子どもたちに、子どもたち自身だけでなく、支える私たちや、その先の世界に興味を持ってほしいというものでした。そのためゲームや食事作りなど楽しいイベントも用意して様々なアクティビティを行いました。 そして、現地での体験を通してインドネシアの課題を垣間見ることができました。そこには様々な格差が存在しており、その解決は簡単ではありません。 ＳＤＧｓの目標１「貧困をなくそう」４「質の高い教育をみんなに」という視点から、日本にいて協力できることは探せばあると思われます。「誰一人取り残さない」という目標を達成するには、今のままではいけないので、その解決のために私たちができることは何か、具体的に行動することが求められています。具体的に行動するためにも現地に行って様々な交流ができたことは、私たちの宝物となりました。			
本　校　の　紹　介				
スクール・ ミッション	「志を世界に繋ごう」 自己実現・国際人・生涯学習			
系列	学べる内容等について			
人間・社会	人文系の基礎的・基本的な知識を身に付けさせ、自己理解や自己表現を基に、年齢や健康状態の異なる様々な人間への共感を育成するとともに、福祉に関する心情を豊かにし、共に生きる社会の実現に寄与する能力と態度を育成する。			
科学・環境	理数系の基礎的・基本的な知識を身に付け、科学的、数理的なものの見方や考え方を培うとともに、環境問題など現代的な課題へも目を向けさせ、社会の健全な発展に寄与する能力と態度を育成する。			
メディア ・文化	情報とメディアに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、情報の意義や役割を理解させるとともに、情報を適切に処理したり、コンピュータなどを使って創造活動をする能力と態度を育成する。			
ビジネス	流通経済、国際経済、簿記会計などの分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、商業の意義や役割を理解させるとともに、経済活動を主体的、合理的に行い、経済社会の発展に寄与する能力と態度を育成する。			
国際コミュニケーション	英語をはじめとする外国語の基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、コミュニケーション能力を養うとともに、自国の文化と世界の文化や国際都市東京の伝統と国際性を理解し、国際社会で生きるために必要な能力と態度を育成する。			

学校名	都立若葉総合高等学校			発表(10)
学校所在地	東京都稲城市坂浜1434-3	最寄駅	京王相模原線　若葉台駅 小田急多摩線　黒川駅	
発表内容 分類	「産業社会と人間」　体験活動　「総合的な探究の時間」　「課題研究」 外部との連携活動　ボランティア活動　キャリア教育　特色ある取組み			
発表タイトル	代表者を務めるにあたって必要な知識と行動は何か			
発表生徒氏名 (年次)	うらの　はるか 浦野　遥　（３年次）			
補助生徒氏名 (年次)	なし			
発表概要	本校で２年次から行われる「マイプロジェクトⅠ・Ⅱ」。１年次「産業社会と人間」で培った経験等を活かし、２年次ではグループ探究、３年次では個人探究を主として、興味・関心のある分野を中心に、探究活動を行います。研究テーマを決定する際には進路も意識することで、それぞれの将来に繋げています。 私は生徒会活動に熱心に取り組んできました。生徒会活動で必要だった能力は将来私たちが働く上でも重要なものだと感じました。代表者を務めるにあたって必要なことを調査することで、将来課題に直面した時に様々な視点から問題解決できるようになると考えました。代表者を務めるにあたって必要な知識と行動について理解を深めるため、リーダーシップ理論や心理的安全性、フォロワーシップについて調査しました。また、これまで得た知識をもとに「全国生徒会大会」に参加してきました。この大会は全国の生徒会生徒が集まり、生徒会の課題を解決し活動の質を向上させることを目的として、グループワーク活動などを行います。ここでのフィールドワーク実践をとおしての学びの成果について発表します。			

本　校　の　紹　介

スクール・ ミッション	自立の心と個性を伸ばすことを教育目標とし、自己理解の深化及び職業観・勤労観の確立を図りながら、キャリア教育の視点を重視した教育活動を行います。「気づく力」「選ぶ力」「挑戦する力」「やり抜く力」などを育てる教育活動をつうじ、自己実現や社会貢献に向けて主体的にキャリアを切り拓いていく、自立した社会人となる人材を育成します。
系列	学べる内容等について
人間探究	人間の在り方、生き方への共感をもたせるとともに、人間と人間、人間と自然との関わり「つながり」を探究し、人間相互の尊重や、人間を取り巻く自然・環境を大切にするこころを育てる。
伝統継承	伝統芸能・技能、国文学、日本史等をつうじ、日本の文化の意義や役割への関心を高めさせるとともに、地域をはじめとする伝統文化の「ゆたかさ」を主体的に継承し、地域社会の発展に寄与する態度を育てる。
情報交流	語学・情報システム等、グローバル化するビジネス社会に不可欠な情報交流の技術・役割を理解させ、主体的な国際社会との交流「ひろがり」の土台となる、コミュニケーション能力を育てる。
芸術表現	美術、音楽、演劇に関する基礎的・基本的な学習を行い、芸術表現の意義や役割への理解を深めさせるとともに自己を的確に表現する「うるおい」ある創造力を培い、社会に発信する意欲を育てる。

第１２回東京都立総合学科高等学校教育活動成果発表会 実施要項

１　目　的　（１） 都立総合学科高校の特色や成果の発表をとおして、総合学科高校相互の理解を深め、各校の教育活動の充実、生徒のプレゼンテーション力や企画力の向上等に資する。
（２） 東京都の全日制総合学科の特色や成果を発表することで、一般都民をはじめとする総合学科教育に関心をもつ全ての人々に、総合学科教育に対する理解を深めていただく機会とする。

２　概　要　　東京都の全日制総合学科高校の生徒による教育活動の成果発表。
当日の発表の様子については、ＤＶＤでの配布を予定している。
○　可能な限り総合学科教育の特質を表すものとする。
○　基本的には生徒の発表会とし、必要に応じて教職員が加わる。

３　日　時　　令和６年１２月１４日（土）１３時００分～１６時３０分

４　会　場　　東京都教職員研修センター

５　参加者　　総合学科高校生徒、教職員、東京都教育委員会等

６　主　催　　東京都高等学校総合学科教育研究会　　東京都立総合学科高等学校長協会（共催）

７　後　援　　東京都教育委員会　　東京都産業教育振興会　　総合学科ＰＴＡ連絡会

８　内　容　　（１）開会行事　①　開会宣言（司会：若葉総合）
②　開会挨拶（都総研会長：後藤　洋士）
③　都教育委員会挨拶
（２）教育活動成果発表
①　「産業社会と人間」における教育活動の成果
②　インターンシップなどの体験活動における成果
③　「総合的な学習の時間」における教育活動の成果
④　「課題研究」における教育活動の成果
⑤　外部との連携活動における成果
⑥　ボランティア活動における成果
⑦　教育活動全体を通じたキャリア教育における成果
⑧　その他、特色ある教育活動の成果
（３）講評
（４）閉会行事　①　表彰状授与：ポスター表彰（授与者：都総研会長）
②　閉会挨拶（大会実行委員長）
③　閉会宣言司会：若葉総合）
④　記念撮影（集合が可能であれば発表生徒全員壇上で）

第１２回東京都立総合学科高等学校教育活動成果発表会

開催日：令和６年１２月１４日（土）
会場：東京都教職員研修センター

東京都立晴海総合高等学校
東京都立つばさ総合高等学校
東京都立杉並総合高等学校
東京都立若葉総合高等学校
東京都立青梅総合高等学校
東京都立東久留米総合高等学校
東京都立葛飾総合高等学校
東京都立世田谷総合高等学校
東京都立町田総合高等学校
東京都立王子総合高等学校